

連結財務諸表(要旨)

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2012年4月1日～ 2012年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2013年4月1日～ 2013年9月30日
営業収益 Point ①	617,298	655,818
営業原価	582,430	614,338
営業総利益	34,867	41,480
販売費及び一般管理費	16,833	18,130
営業利益 Point ②	18,034	23,350
営業外収益	1,490	1,160
営業外費用	598	598
経常利益	18,926	23,911
特別利益	50	1
特別損失	1,467	126
税金等調整前四半期純利益	17,509	23,787
法人税等	9,523	11,399
少数株主損益調整前四半期純利益	7,986	12,388
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 97	11
四半期純利益 Point ③	8,083	12,376

ポイント解説

Point ①

デリバリー事業においてインターネット通販を中心とした法人のお客様のご利用が拡大したことなどに加え、グループ連携を通じた積極的な提案営業を推進した結果、営業収益は前年同期に比べ6.2%増加し、6,558億18百万円となりました。

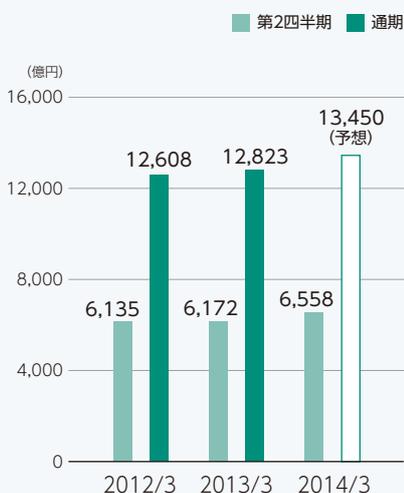
Point ②

先行的な人員投入を推進したため集配コストが増加したものの、収益の拡大により、営業利益は前年同期に比べ29.5%増加し233億5千万円となりました。

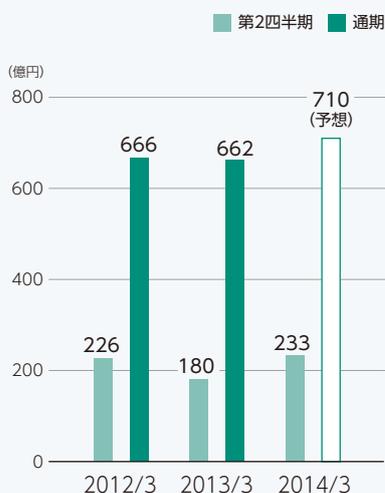
Point ③

収益の拡大に伴い、四半期純利益は前年同期に比べ53.1%増加の123億76百万円となりました。

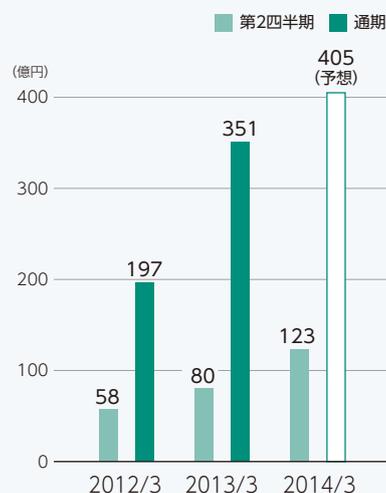
営業収益



営業利益



四半期(当期)純利益



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2013年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 2013年9月30日
[資産の部]		
流動資産	486,408	488,878
固定資産	463,744	485,261
有形固定資産	383,157	401,840
無形固定資産	16,809	16,821
投資その他の資産	63,778	66,598
資産合計 Point ①	950,152	974,139
[負債の部]		
流動負債	299,539	307,726
固定負債	107,698	112,832
負債合計 Point ②	407,238	420,559
[純資産の部]		
株主資本	529,387	536,674
その他の包括利益累計額	5,063	8,212
少数株主持分	8,463	8,692
純資産合計 Point ③	542,914	553,579
負債純資産合計	950,152	974,139

ポイント解説

Point ①

物流施設の建設に伴い有形固定資産が増加したことなどにより、総資産は前連結会計年度末に比べ239億86百万円増加の9,741億39百万円となりました。

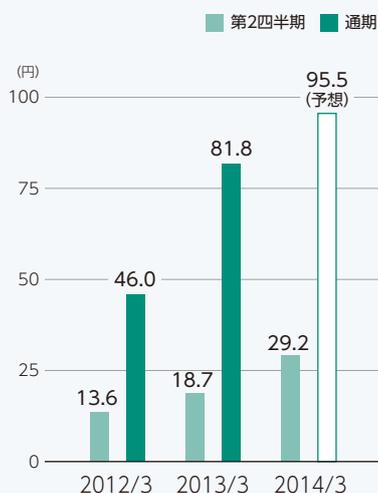
Point ②

固定資産の取得による未払が増加したことなどにより、負債は前連結会計年度末に比べ133億21百万円増加の4,205億59百万円となりました。

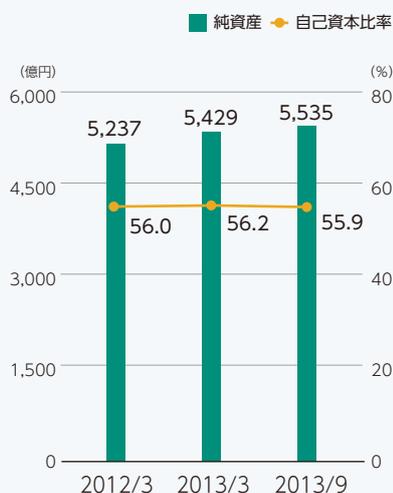
Point ③

剰余金の配当や、四半期純利益が増加したことにより、純資産は前連結会計年度末に比べ106億64百万円増加の5,535億79百万円となりました。

1株当たり四半期(当期)純利益



純資産/自己資本比率



用語解説 四半期(当期)純利益について

四半期(当期)純利益とは、税金等調整前四半期(当期)純利益から法人税等を差し引いて、最終的に残った利益のことです。一定期間の企業活動の結果得られた、純粋な成果であると言えます。

連結財務諸表(要旨)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2012年4月1日～ 2012年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 2013年4月1日～ 2013年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	16,993	29,451
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△31,984	△23,355
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△4,864	△1,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	53	396
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,801	4,874
現金及び現金同等物の期首残高	208,393	212,641
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,403	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	189,995	217,515

ポイント解説

Point 1

主に税金等調整前四半期純利益が増加したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期に比べ124億57百万円増加し294億51百万円の収入となりました。

Point 2

有形固定資産の取得による支出が減少したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期に比べ支出が86億28百万円減少し233億55百万円の支出となりました。

Point 3

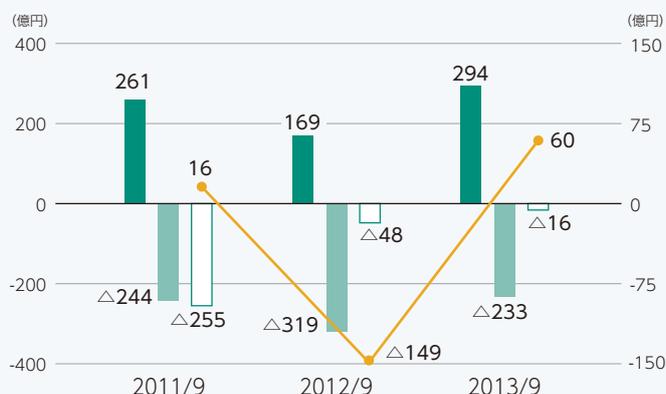
借入金の収支が改善したことなどにより、財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期に比べ支出が32億46百万円減少し16億18百万円の支出となりました。

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

キャッシュ・フロー

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー(左軸) □ 財務活動によるキャッシュ・フロー(左軸)
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー(左軸) ● フリー・キャッシュ・フロー(右軸)



用語解説

キャッシュ・フローについて

○営業活動によるキャッシュ・フロー

企業が営業活動から獲得したキャッシュから仕入れや事業活動に必要な諸費用を差し引いて、本来の営業活動から得られた金額を示します。

○投資活動によるキャッシュ・フロー

企業が営業活動を維持拡大するための設備投資や資産の売却、資金の貸し付けや回収などを行った際のキャッシュの流れを示します。

○財務活動によるキャッシュ・フロー

営業活動および投資活動を維持するためにどの程度の資金調達をしたのか、もしくは余剰資金がある場合はそのうちの程度の額を借入金等の返済に回したのかを示します。